

熱を知り・熱に打ち勝つ工作機械の要素・加工技術

～熱変形をいかに予測し加工精度を向上させるか～

機械加工では、駆動源発熱、回転・案内面運動、加工時の熱・雰囲気などからの熱発生により機械各部が変形し、加工誤差を誘起させる。このため、高精度加工の実現には、①熱源の分離排除、②発熱の安定性、③設計段階での熱変形を考慮した部材構造の検討、④熱変形の予測制御などの熱対策が必要となる。今回は、現場技術者諸氏による熱対策への実施事例の紹介を戴き、どのように高精度加工を実現しているかを考えてみたい。

主催：公益社団法人 砥粒加工学会 次世代固定砥粒加工プロセス専門委員会

日時：2020年5月22日(金) 13:00～17:00

会場：日本大学駿河台キャンパス (後日詳細は公開します)

〒101-8308 東京都千代田区神駿河台 1-8-14

電話：03-3259-0514 (庶務課)

<https://www.cst.nihon-u.ac.jp/campus/surugadai/>

交通：JR 中央・総武線「御茶ノ水」駅 下車徒歩 3分

東京メトロ丸ノ内線「御茶水」駅 下車徒歩 5分

東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅 下車徒歩 3分



13:00～13:05	開会挨拶	池野 順一 委員長
13:05～13:55	講演 1. 温度変化を受け入れて加工精度を維持する工作機械の開発	オークマ株式会社 神戸 礼士氏
13:55～14:45	講演 2. 熱変形抑制を最適化する多系統液温制御装置	関東精機株式会社 鈴木 秀幸氏
14:45～15:05	<休憩>	
15:05～15:55	講演 3. 熱特性を考慮したトポロジー最適化による超精密研削盤の開発	株式会社 ナガセインテグレックス 板津 武志氏
15:55～16:45	講演 4. 高機能素材加工分野への CAE 技術の適用 —Si ウェアー加工に関する構造解析、熱解析から最新の話まで—	キヤノンメディカルシステムズ株式会社 辛 平 氏
16:45～16:50	閉会挨拶・事務連絡	池野 順一 委員長
17:00～19:00	技術交流会： カフェテリア (1号館2階)	

参加費

- ・研究会：当専門委員会会員：無料，非会員：15,000円 ※会員は5人まで、非会員は2人まで研究会に参加できます。
- ・技術交流会：2人/社まで無料，3名目からは会員・非会員問わず5,000円/人を徴収致します。

申込締切日：2020年5月7日(木)

(注) 当日キャンセルの非会員には、すでに準備に費用がかかっているため参加費を請求致します。

問合せ/申込先：当専門委員会事務局 田附宙美宛

- ・ FAX：048-829-7046，E-mail：sf-office@mech.saitama-u.ac.jp
- ・ 申し込み用紙はこちらから→<http://spe.mech.saitama-u.ac.jp/mysite5/application2017ver2.pdf>